

第8回 令和2年9月6日~10月25日

かかしコンテスト

令和2年10月25日

かかしコンテスト表彰式





かかしは、古くは髪の毛や魚の頭などを焼き、串にさして田畑に立てたものであった。悪臭で鳥や獣を追いはらっていたことから、これを「嗅がし（かがし）」と呼び、清音化されて「かかし」となった。ただし、竹や藁で作った人形が使われるようになってからも、しばらくは「かがし」が用いられており、「かかし」という清音形は近世以降に関東地方から始まり、江戸時代後半に関西地方でも「かかし」が使われるようになった。

漢字の「案山子」は、元々中国の僧侶が用いた言葉で、「案山」は山の中でも平らなところを意味し、「子」は人や人形のことである。中国宋代の禅書『景德伝灯録』に「僧日、不会、師日、面前案山子、也不会」とあり、これにならって「かがし」の当て字に「案山子」が用いられるようになったと考えられる。語源由来辞典より

かかしコンテストの継続開催に思う

県の里まちづくり推進協議会
会長 岡田章文



今年は、新型コロナウイルスの蔓延による各種イベントが中止や延期になる中で、「かかしコンテスト」と「かかし祭り」を開催することができるのか悩みました。

計画の段階では、まだまだ感染が拡大しており、不特定多数の方が来られる「かかし祭り」は開催を中止せざるを得ませんでした。「かかしコンテスト」のみを開催することとして募集しましたところ、応募数は昨年より若干少ない結果となりました。しかし、応募された一つひとつの作品は、昨年よりさらに出来栄えが良く、制作された皆様の努力を垣間見る思いがしました。

今回で8回目となった「かかしコンテスト」ですが、これまで継続した成果がようやく出てきたように思います。農業をテーマに始めたものが、高齢者の方々には昔懐かしい田舎の原風景として映り、一般の方は、毎回期待して県主を訪れていただいています。

この度は、地域内の子どもたちに、大谷山開墾や鳥羽踊りに次いで、「かかし」が郷土への思いとして定着してきているように感じています。

子どもたちの心には、国語や算数の能力と違い、数値では計れない自己認識や社会性・想像力や好奇心などを意識し、地域の大人との関わりを通して郷土への愛着が生まれてくるものと確信します。

運動会で、県主と言えば「かかし」と大きな声で応援合戦をしているのを聞いた時、本当にうれしくなっていました。また、岡山県教育委員会が主催した、学校での学びを発信、井原市内小中学校の児童生徒による郷土学習の事例発表で、県主小学校5年生が「かかし」をテーマに「晴れの国おかやま学び大賞優秀賞」を受賞したことは、郷土への思いとして、子どもたちの心に残る結果となったことでしょう。

昨年から活動を始めた、県主小学校ひとづくりネットワーク運営協議会が目指す、郷土へ愛着を持ったひとづくりの第1歩ともなっているようにも思います。

今後とも「かかしコンテスト」を継続するとともに、更に工夫した取り組みを進めていきますので、皆様には温かいご支援とご協力をいただきますよう心からお願い申し上げます。

がんばる地域の 第8回「かかしコンテスト」開催要項

1 主催 県の里まちづくり推進協議会(うつくし里部会・みのりの里部会)

2 後援 県主公民館

3 テーマ 地域の農業を考えるー

4 趣旨 「かかし」は、昔懐かしい「ふるさと」を思い起こさせます。そして、心を癒す「ふるさと」の原風景があります。
農業を取り巻く環境は、県主地区に限らず、農業を守り続けてきた先人の苦労の上に成り立っており、今を生きる私たちは先人が守ってきた農業を後世に伝えていく義務があります。しかし、近年は大きく変貌した経済活動の影響で、農業は衰退の一途をたっています。今、私たちにできることは何でしょうか。地域の皆さんが「知恵」と「アイデア」を結集して、これまで以上の努力をしなければならぬものと考えます。
この事業は、「かかし」づくりをおして大人はもちろんのこと、次代を担う子どもたちとともに地域の農業の将来を考え、取り組みの中で人々の交流を図ることを主眼とします。

5 製作基準

- ・ コンテストの趣旨に沿った製作内容とし、公序良俗に反しないもの。
- ・ 形状は横2m・縦2m・奥行2m以内、重量20kg以内とすること。
- ・ 「ふるさとかかし」の製作基準によるものでないこと。
※ふるさとかかしとは…現在県主地区内に常設展示されているもの。
※詳しくは、お問い合わせください。
- ・ マネキンの頭部や手足・胴体を使用しないものであること。
- ・ 作品は、一定期間露天に展示するため、相応の材質を考慮すること。
- ・ 作品に付属する材料使用は可能とする。(くわ、鎌、帽子など)

- 6 審査基準
- ・ 製作基準に抵触しないものであること。
 - ・ コンテストの趣旨にどれだけ近い作品であるか。
 - ・ 製作方法。
 - ・ 見る者にアピールする作品になっているか。
- 7 審査 審査員は前項の審査基準に基づき公平に審査を行います。審査結果により各賞を決定し10月18日かかしに掲示します。
- 8 表彰 審査結果は、令和2年10月18日に作品に掲示し、表彰式は新型コロナ感染症に伴い現在検討中です。決定次第、出展者全員に通知いたします。
- 9 賞品
- | | |
|------|-------------------|
| 最優秀賞 | 1本(県の里産新米・玄米60Kg) |
| 優秀賞 | 2本(県の里産新米・玄米30Kg) |
| 特別賞 | 1本(県の里産新米・白米10Kg) |
| 佳作 | 5本(県の里産新米・白米5Kg) |
| 会長賞 | 2本(里の夢 1本) |
| 参加賞 | (県の里産新米・白米1Kg) |
- ※賞品は「かかしまつり」会場で進呈します。
- 10 作品持込 令和2年9月5日(土)午後1時00分～午後5時00分
令和2年9月6日(日)午前9時00分～午後12時00分
上記日時までに県主公民館へ持参すること。作品に対する思いをコメント用紙に記入し、同時に提出すること。
(コメント用紙は、展示作品に掲示する。)
- 11 作品返却 令和2年10月25日(日)9時から12時の間で、出展者自ら持ち帰ること。
- 12 連絡先 蔵本 090-8713-2089 岡田 090-7129-3541 県主公民館 62-7812





2019年
最優秀賞

【はらぺこ青虫】キャベツの葉っぱに「はらぺこ青虫」が大量に発生。農業はできるだけ使いたくないので青虫取りがばっばってます。

かかしコンテスト開催 2020コンテスト作品募集

第8回 かかしコンテスト

開催期間：2020年9月6日(日)～10月25日(日)

作品募集内容 ※申し込みをされた方に詳しい要項をお渡します。

- テーマ：農業
- 参加方法：申込みは事務局へ問合せください。
- 応募締切日：2020年8月31日
- 賞品：最優秀賞……1本（県の里産新米・玄米60kg）
 優秀賞……2本（県の里産新米・玄米30kg）
 特別賞……1本（県の里産新米・白米10kg）
 佳作……5本（県の里産新米・白米5kg）
 会長賞……2本（桜餅 県の里「里の夢」1本）
 子ども部……5本（トロフィー及び賞品）
 参加賞……全員（県の里産新米・白米1kg）



県の里まちづくり推進協議会 かかしコンテスト事務局
 応募・問合せ先 ▶ 県主公民館 井原市門田町745-1 電話・FAX 0866-62-7812
 ▶ うつくしい里部会長 蔵本久美【電話 090-8713-2089】
 ▶ みのりの里部会長 蔵本敏秀【電話 090-4572-8211】





1 サントピア (上出部)



2 小田川荘 (芳井)



3 偕楽園 (上出部)



4 ドルフィン岩倉 (岩倉)



5 いばら長寿の里 (上出部)



6 小規模多機能こよし (高屋)



7 さくらデイサービス 子守唄高屋 (芳井)



8 きずな (芳井)



9 木之子児童会館に遊びに来る子どもたち (木之子)



10 物部さん (笠岡)



11 村澤綾香さん (新見)



12 井原市社会福祉協議会(井原)



13 青野いきいきサロン
たんぽぽ(青野)



14 チーム IMT (井原)



15 県主幼稚園

テーマ・出展者の思い

1 【コロナ退散神楽奉納】

今年は、「コロナ禍」で多くの人達が自粛生活を強いられていますね。それでも「コロナ」に負けないで、笑顔で子供達も大人達も頑張っている。少しでも早く収束して元の生活が取り戻せるように、備中神楽奉納でお祈りたいと思います。『ご家族が笑顔で健康に過ごせますように』思いを込めて!!

2 【あつまれ ようこそ! 私たちの田んぼへ!】

私たちの村に田んぼを作りました。みんなあそびにきてほしいな☆

Welucome to ounnice field

3 【かかしになって帰ってきたぞ~! アイ~ン!!】

コロナ終息を願って皆んなが大好きな“志村けん”さんを偲び稲穂が実って笑顔になれる様に心を込めて作りました。

4 【車いすでも農業を】

足が悪くても野菜作りをして頑張った山根君。ナス・トマト・キュウリ・大根・人参・を収穫しました。コロナに負けない体づくりが大事!!

5 【魔女の宅急便 in 井原】

「コロナというきびしい現実には負けないで希望を持って前に進みましょう」というメッセージと共に井原の発展を願って特産物のぶどうと明治ごぼうと夢と希望をキキとジジが届けます。アニメキャラクターを通して少しでも現実逃避してみてください。

6 【暑さにも負けず!!】

母：お父さんお茶しましょうやあ。父：ほんねえ一杯よんでつけえ。

母：野菜も豚もニワトリも大きゅうなったなあ。父：暑うてもがんばったけえなあ。今年は猛暑だけにもうしょうがねえなあ。

7 【アマビエ祭り】

疫病退散 病魔調伏の力を持ち豊作を予言する妖怪あまびえ様達です。あがたの里の田に立ちコロナ退散と豊作をもたらします!! 新米食べて乗り切るゾ!

8 【やっぱり祭りだね!】

楽しみにしていた祭りをかかしさんで… 家族でお祭りへ行ってきました。

9 【食べて笑ってメイとさつきと、ときどきトトロ】

さつき：「みんな笑ってみな おっかないのは逃げて

いくから! ってお父さんが言ってたんだ。」トトロ：「グワ~~~~ツ」めい：「畑の物食べりやすく元気になっちゃうよ! っておばあちゃん言ってた。」トトロ：「ブオロロウ~ツ」

10 【GO TO 縣主】

今年は夏休みも短くなり、子どもたちと遊びに行くこともできず、「早くコロナが落ち着きますように」「子どもとお出かけできる日が早く来ますように」と願いを込めて子どもたちとかかしをつくりました。まずはかかし祭りから新しい生活の一步を… ユニバに行きたいな~~ by 子ども

11 【ぶどう狩り】

秋になりぶどうがおいしい季節になりました。シャインマスカット大好き

12 【お米は皆の活力源】

しっかりお米を食べて元気な毎日を過ごしましょう。今年も共同募金よろしく願いいたします。

13 【ぼくの夏休み日記】

今年は新型コロナウイルスでどこにも連れて行ってもらえません。今日はおうちのお手伝いで野菜の収穫をしました。かぼちゃ・じゃがいも・さつまいも・なす・きゅうり・トマト・ぶどうなどいろんな野菜がたくさん採れました。ぼくは大きなすいかを持って帰りました。

14 【バカ殿様井原にあらわる!!】

バカ殿様と腰元さんが井原で農業をしています。今日はたくさん野菜が採れました。今年も豊作になりますように。 アイ~ン!!

15 【元気モリモリ!!】

県主幼稚園では「はやね はやおき あさごはん あさうんち」の合言葉で生活リズムを整え、熱中症や新型コロナウイルスに負けない体力づくりに取り組んでいます。かかしの子どもの名前は元気モリモリさとし君です。さとし君のように何でも食べて元気な子になれるといいなという願いを込めて作りました。



16 いきいき稲倉まちづくり協議会
よさこい夢チーム (稲倉)



17 三宅彩仁さん (福山)



18 三宅唯仁さん (福山)



19 県主小学校



20 藤原遼哉さん(小4)



21 鳥越奏那さん(小4)

22 藤井仁香さん(小4)

23 藤原 楓さん(小6)



24 森谷愛梨さん(小5)
藤井駿輔さん(小5)
藤井拓丸さん(小5)



25 尾山葉奈子さん(小1)



26 槌田莉菜さん(小1)



27 蔵本精子さん



28 西田豊治さん(西江原)



29 平本友紀さん(福山)



30 岡田 忍さん



31 三宅賢太郎さん (福山)



32 山本琴音さん(小6)
山本柚希さん(小4)

テーマ・出展者の思い

- 16 【シンデレラと農作業（舞踏会）へ行くデー！】
ガラスの靴より地下足袋が似合う女性が農業経営（王子様）の妻にしてもらえるかも!? 12時過ぎても農業するデー!かぼちゃも取りに行くデー!
- 17 【夏のとまとちゃん】
“トマトってなかなかおしゃれだね!小さい時には青いふく、大きくなったら赤いふく” わたしはトマト大好き!
- 18 【うちの猫ちゃんず】
うちのもずく（キジトラ）とひじき（黒猫）は県主産まれです。福山で元気に育っています。たまには県主の空気吸いたいな。
- 19 【県の田んぼ 見守り隊、Everyone,comeoverhere!】
コロナウイルス感染症拡大は、農業にはあまり関係ありません。このおいしい空気の下でできる農作物のおいしさ。カラスには困るけど最後に農業が勝つ!
- 20 【だいこんざむらいvsにんじんゆうしゃたち】
にんじんゆうしゃがだいこんざむらいをたおしてなかまになる。
- 21 【大きなにんじんとれました】
大きなにんじんがとれてすごかったからはくしゅをしている人。
にんじんが土からほったばかりのにんじんだと分かるように茶色で土をかいた。
- 22 【大きなにんじんとれました】
3人のひょうじょうをいろいろ考えて書いた。カゴにいろいろなやさいがおいしそう。なつやさいがいろいろあるよ。みんなでがんばった。
- 23 【大きなにんじんとれました】
3人で協力してかかしを作りました。3人ともやさいと人を作りました。みんなでやさいを作ったらいろいろなやさいができました。3人でがんばりました。
- 24 【おしりたんてい&すず】
すずのかみのけがむずかしかった。おしりたんていの顔の形を作るのがむづかしかったけどがんばった。

- 25 【ハムとおまめ3きょうだい】
ふたりでなかよく「あがためしのおこめはおいしいよね」
- 26 【ぷーさんとうさぎ】
二人でなかよく「あがためしのお米はおいしいよね」とはなしているよ。
- 27 【天気予報】
農業はお天気に大きく影響をうけます。農家の人はいつも天気予報見ますよ。
- 28 【メー一日（毎日）草刈りするで〜!!】
おじいちゃんを助ける全自動草刈り機がメエ〜りましたゾ。おじいちゃん：畑を荒らさんよう草刈りをやっとなるじゃが近頃は年取って草刈り機が使えるようになったが強い味方が来てくれた。いい仕事しとるで。
- 29 【家族が増えました!】
2017年→ライス君登場! 2018年→お嫁さんがきました“お米ちゃん” 2019年→お腹に赤ちゃん♡2020→元気な男の子誕生“白米くん”
- 30 【コロナに負けるな疫病退散】
アマビエは日本に伝わる妖怪。海中から光を輝かせるなどの現象を起こし豊作や疫病などに関する予言をしたと伝えられる。世界中で猛威をふるう「新型コロナウイルス」。その渦中で注目を集めているのが疫病をおさめる謎の妖怪アマビエ
- 31 【農業は、雑草との戦いだ!!!】
農業をする上で、草刈りは年中行事です。農道や農業用水路、特に畑の雑草は年中大きくなって、作物の生育に悪影響します。除草剤はやりたくありません。根気よく草刈りを続けます!!!!
- 32 【となりのトトロ】
グレーガンで目やはな、ひげなどをつけるのがむずかしかった。ミシンでぬうのは少し上手にできた。目や鼻のパーツを切るのが少しむずかしかった。



かいくん特別賞
子どもの部



33 岡田佳奈さん(小2)

遠くからの
参加
ありがとう賞



34 岡山県立烏城高校(岡山)

会長賞



35 廣田文子さん

はくくみの里
部会長賞



36 杉本 愛さん(木之子)

うつくしい里
部会長賞



37 大池蒼空さん(小2)
大池陽菜さん(年長)

うつくしい里
部会長賞



38 岡本真綾さん(小3)
岡本美桜さん(年長)

みのりの里
部会長賞



39 鳥越 快さん(小1)

みのりの里
部会長賞



40 鳥越 晴さん(年中)

サン
アマン賞



41 小規模多機能
きのこ倶楽部(木之子)

遠くからの
参加
ありがとう賞



42 岡山県立烏城高校 (岡山)

佳作



43 平本裕也さん(福山)

はくくみの里
部会長賞



44 吉仲恭子さん



テーマ・出展者の思い

33【お父さんのつくるもち米はさいこう!!】

工夫したところは、顔の口と目の光るところをひょうげんしました。お父さんが作ったもち米はピョンとのびてすごくおいしいからわたしは大すきです。はりでぬうのはさいしょはむずかしかったけれどだんだん上手になりました。

34【マスクをしよう】

いろいろな制限があるコロナ禍の中で、この先、人々との交流を図るには、新しい生活様式を実践していくことが肝要です。その中でも「マスクを着用すること」をPRするために作成しました。政府から配布された布マスクを活用しましょう。

35【今年も忙しい秋】

とうちゃん〜!とうちゃん〜!お父さん〜!お父さん〜! ちょっと休んだら〜 お茶持って来たよ!

36【正義の味方、参上!!】

梅干しおにぎり食べてスッパマン!! コロナ退治してやるぞ!!

37【おにぎりいただきま〜す!】

県主にキャンプに来たよ!ここで食べるおにぎりはとってもおいしいな。すごくいいところだからたぬきちゃんに教えてあげよう。しばらく県主にいるからよろしくね!あながち

38【県主にラビフットがやってきた!】

県主でとれたお米とやさいで作ったカレーライスはおいしいな♪ほっぺがとろけるおいしさだよ〜♡みんな食べたならニコニコになるよ。本当にありがとう。おいしいカレーライスがたくさんできますように。

39【びかちゅうとおにぎり】

ぼくはぼけもんのなかでいちばんびかちゅうがすきだからびかちゅうにしました。

40【ピチュウとおにぎり】

ぼくはかわいいからピチュウをつくりました。

41【原点回帰】

初めて、かかしの製作をしました。どんなかかしを作ろうか悩みましたが、迷ったときは「原点に帰る」ということで、昔ながらのかかしを作りました。大変な世の中ではありますが、この青空の下で育ったおいしいお米を食べて笑顔で過ごしましょう。

42【しらゆきひめ】

現在、コロナ禍の状況下で、心配事が増える、先が見通せないなどストレスの多い生活を強いられています。そういった状況の中で皆さんに少しでもハッピーな気分を感じていただきたく、「しらゆきひめ」をモチーフにしてみました。

43【おおきな“おにぎり”もってピクニック!】

今日はお天気なので大好きなおにぎり持ってピクニックです。県主のお米で作ったおにぎり、子どもたちも大好きです。

44【大根（でえこ）もコロナ対策?】

コロナ・コロナ・インフルエンザ 早くマスクとお別れしたいよオ〜



9月8日

- 楽しい作品ばかりですね。マスクやコロナに関連したものが多く見られ今年の中を象徴したものが多くありました。思い出に残るコンテストになりますね。門田町 70代女
- 毎年来させて頂いてます。年々レベルアップされていて皆とても楽しみにしています。総社から来たかきがありました。
- 毎年来てます。どれもこれも力作ばかり！今年は色々あったのでテーマからもそれぞれの作家さんの思いが伝わってくるようでした。1つに決めるのはもったいない！元気をもらいました。作品作りお疲れ様でした。実行委員会の方々もお疲れ様でした。又楽しみにしています。笠岡 女性
- 道路の看板を見て引き返してここへ…！みなさん愛情がこもってますね。そしてすみずみまで細か～い！写真撮ったので知り合いにも伝えます。
- 秋晴れと稲穂の出た田んぼをバックに色とりどりのかかしを見られて明るい気持ちになりました。とても楽しく町づくりをされているのだと思います。これからもがんばってください！！

9月10日

- 岡山大学から初めて足を運びました。とても愉快で楽しいです。

9月12日

- 今年は早く来ました。毎年とても楽しみで今年もいろいろユニークなかかしがたくさんで癒されました。

9月13日

- 家族皆で来ましたよ。今年らしいかかし（コロナ過・アイーン・アマビエetc…）がたくさんありとても良かったですよ。孫たちも喜んで走り回りました。バッタもとれて最高でした。皆さんご苦労様でした。

9月14日

- 初めて来ました。皆さんの力作みんな可愛い作品ですね。来年も来たいと思いました。作品作り頑張って下さいね。
- ひいおばあちゃんと来ました。初めてのかかしコンテスト！！とても上手に出来ていて素敵です。来年も是非楽しみにしています。

9月18日

- すごいアートでした。びっくりです。 倉敷市タナベ

9月19日

- とても頑張って作ってありました。楽しく見させて頂きました。笹賀町ワタナベ
- だんだん上手になり見ごたえがあり楽しいひと時でした。カワカミ
- 本当にお上手で感心致しました。コロナで孫達に会えなかったので、アマビエの絵を絵葉書に書いて届けました。みんな喜んでくれました。早く退散してくれるとよろしいですね。高屋町ヤマシタ
- 福山から来ました。全部クオリティ高く楽しく見させて頂きました。ありがとうございました。Y

9月20日

- 芳井から来ました。どれも楽しく見させて頂きました。私も頑張って作ってみたいと思います。
- 浅口市から来ました。皆さん上手ですね。
- 毎年見えます。今年もクオリティ高いものばかりで本当にすごいです。どれも甲乙つけがたいほど最高のものが多くて楽しかったです。

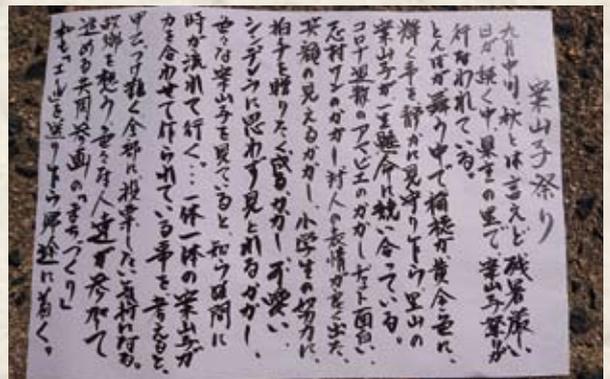
9月21日

- クオリティが高くてびっくりしました。来年はかかしを作りたいです。
- 一輪車を見ると母の畑仕事を思い出します。井原より
- 毎年楽しみにしています。今年もすばらしい作品ばかりでした。
- かかしが上手すぎてびっくりしました。見るだけでうれしさがとまりませんでした。
- 祖母、母、娘、三人で来ました。どれも可愛くてすてきでした。毎年とても楽しみにしています。また来たいです。

9月23日

- 今年で三回目の「かかしコンテスト」を見に来ました。皆さんのかかしを拝見させていただき、どれも大変上手に出来ています。

- 毎年かかしコンテストを見せていただくのを楽しみにしています。素晴らしい作品を見て感心しました。ありがとうございます。
- この日、でんちゅうくんが来ておりましたよ。福山市 ひまわりより
9月27日
- 孫達と見学させて頂きました。バッタ取りに夢中です。
- 毎年楽しみにしています。秋空のもと風にゆれる稲穂と力作のかかし…何ともほのぼのほっこりな時間を過ごせました。 福山 花おばちゃん
9月28日
- 続けて行く事たいへんでしょうが皆様が楽しまれてイベントが続きますように。高屋町 T.T
9月29日
- 昨年より今年のかかしは大変よく出来ておりました。どの作品も本当に楽しく見せてもらった。ありがとうございました。 神辺町西中条 A.T
- 10月1日
- 今年も見に来ました。出品数は減ったと思いますが、それぞれ工夫をこらし上手に作っています。
- 毎年楽しみにしているので続けてくださいネ！ 笠岡市 S.Y
- 10月2日
- 初めて来ました。息子の大好きなキャラクターもあり喜んで見ました。ありがとうございました。 市内T.J
- 10月3日
- 楽しく見せてもらいました。ありがとうございました。 大阪 岡
- 10月5日
- 初めて来ました。どれも可愛くて楽しいです。志村けんさんのバカ殿様良かったです。
- 1歳の娘がトトロをととても喜びました。倉敷市 30代 女性 N,S
- 10月6日
- 道の向こうで呼んでくださってるようで自然に車がかかしの方に来ました。皆様、毎年変わったものを見せて頂いてコロナが逃げるようです。これからもよろしく！！
- 10月7日
- 毎年楽しみにしています。どれも力作で面白い。元気いっぱいいいなあ。 西江原 橋本
- 町おこし地域おこしに「かかし」は最高ですね。子どもたちも大人も楽しめて田舎ならではの風景もバックに最高です。私たちの地域でもみんなでかかしを作って作る楽しみ！また、通りがかりの人にも笑顔と元気と希望を与えられる。そんな時間と空間が共有出来ていいですね。
- 作り方講習会があればうれしいですね。また、後かかしの活用はどうされていますか？いくらかで譲っていただけるのですか？
- 初めて来ました。とても面白い作品ばかりで楽しませていただきました。 笠岡市グループホーム
- 10月12日
- どれも素晴らしいです。特にヤギの草刈がよく出来ていました。 岸本
- 孫と初めて来ました。たくさんあって見ごたえがありました。 井原市
- 10月18日
- 広島から来ました。通りすがりでしたが親子ともに楽しめました。来年も来たらいいなあと思います。 広島市 増田
- 10月19日
- 40周年の結婚記念日に通りがかりました。どれも工夫をされていて素敵な作品ばかり、つい写真と一緒におさまりました。
- 来てビックリしました。何十人のかかしが個性があり素晴らしいです。青い空に並ぶかかしは素晴らしい 入口の鶏頭の花素晴らしい



※まだまだ沢山のコメントを頂いていますが、同文等紙面上の都合により抜粋させていただいております。

2020年

かかしコンテスト表彰式

今年の「かかしコンテスト」は、新型コロナウイルスの蔓延により、開催するのかがどうかで悩みましたが、広い田園の中がコンテスト会場のため、来観者が密にならないことを想定して例年通り開催することとしました。そして募集後は、市内外はもとより、遠くは岡山市からもエントリーがあり、最終的に44組の出展が決まりました。

9月6日から10月25日までの期間で展示し、多くの方が来訪され、一段とレベルアップしたかかし達からふるさとの原風景を感じていただけたのではないかと思います。

「かかしの作り方教室」や「かかし祭り」は実施しませんでした。表彰式は期間の最終日に実施しました。今回は、「サンアメマン」でおなじみの株式会社岡山三共アメニティの協賛をいただき、多くの賞品を提供いただきました。さらにコロナ禍で沈んだ気持ちを少しでも元気づけようと出展者全員に賞品を用意して喜んでもらうことができました。

来年も開催に向けて準備していきたいと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。出展者の皆様、来観していただいた皆様、スタッフの皆さん、本当にありがとうございました。

県の里まちづくり推進協議会 総務部会 岡田 忍







「かかしたち」はどれも力作ばかりで、審査に苦勞したと聞き、審査員の皆様にはお手数をおかけしたなと感じております。ありがとうございました。
出展していただいた児童クラブの子どもたちや一般で出展していただいた方々、展示会場・駐車場を快く貸していただいた地主の方、審査員の方々、周辺の耕作者の方々、更に終始協力をしていただいた多くの皆さんの思いの中で、無事「かかしコンテスト」を終了することができて、今は感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

県の里まちづくり推進協議会

かかしコンテスト事務局 岡山県井原市門田町745-1 問い合わせ先：電話 0866-62-7812

かかしコンテスト運営／うつくしい里部会・みのりの里部会 発行・編集／広報委員会